キャラクター名
ミラ・ジェイ［リリィ］

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハィロゥ エンジェルハィロゥ	ワークス	傭兵	カヴァー	傭兵
オプショナル		年齢	18	性別	女性
覚醒	生誕	衝動	吸血	初期侵食率	34 %
出自	待ち望まれた子	経験	数々の実験	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	0			1
感覚	6	0	0			6
精神	2	0	0			2
社会	0	0	1			1

HP	24
行動値	14
(非装備時)	14
戦闘移動	19
全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		ＲＣ			交渉		
回避			知覚	1		意志			調達		
運転：	2		芸術：			知識：			情報：軍事	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

思い出の一品（グローブ）	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
選ばれしもの	P	N		
ジョン☆	P 執着	N 恐怖		
ベル	P 親近感	N 恐怖		
包帯の男（ヴァン）	P 同情	N 嫌悪		
レイン☆	P 感服	N 嫌悪		
アダム☆	P 慕情	N 憎悪		
クドウ	P 好奇心	N 無関心		

最大財産P: 2	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセ	2							
効果：								
天からの目	5							
効果：								
見えざる死神	5							
効果：	15							
陽炎の衣	5							
効果：	12							
光芒の疾走	1							
効果：								
ストームワインダー	4							
効果：								
マスヴィジョン	5							
効果：	20							
天使の街灯	★							
効果：								
真昼の星	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

彼女が「死を運ぶ天使」と呼ばれるちょっと前の姿

ノリが非常に軽く、お気楽な性格。常にマイペースで戦闘中に冗談をいったり、鼻歌を歌ったりしている。
というのは、未来の彼女でこの時代の彼女は文句や戯論をなに一つ言わずただクールに仕事をこなす少女
どんなに無茶な任務でも完璧に遂行しており、そのストイックな仕事ぶり本当に18歳なのかと疑うものも少なくない

マッドサイエンティストの両親を持ち、生まれながらにしてオーヴァードの彼女は日常のように様々な実験をされた。
その実験により、彼女にとってレネゲイドを扱うのはお手の物である。皮肉にも、それが現在の力となっている。

その実験内容は、邪視を持ち、死を司る天使サキエルの降誕
両親はロックシティが無法地帯なのをいいことに幼子を拉致をしては実験を進めていたが、ただいたずらに命を奪うだけで何の成果が得られなかった。そんな実験の最中、人工授精させーからそれようの人間を造ればいいのではないかと思いつく、その結果産まれたのが彼女である。生まれる前からレネゲイドウイルスに感染させ、オーヴァードとして産まれてきた彼女はサキエルの依り代になるべく、実験されたがどうしても邪視の力(バロール)が宿ることはなく、サリエルのチカラを一部しか受け継ぐことはなかった。

13歳の誕生日を迎えたある日実験室と無機質な自室が彼女の世界すべてだったがひょんなことから外の世界を知る。そこに希望を見出し、脱出を敢行する。
エンジェルハイロウの力が強かったため両親に見つかることなく脱出に成功する。

しかし、家から飛び出した彼女が見たのは、高い塀に周囲を囲まれ、暴力や犯罪が横行する町ロックシティ。その世界に希望はなく、絶望に打ちひしがれいた。

そんな時、彼女は人さらいの男に襲われたが、必死に抵抗しその人さらいを殺してしまう。その瞬間をとある男に目撃されてしまう。ジョンと名乗るその男は彼女に戦闘の才能を見いだし、手駒とするべく、彼女に寝床を提供するから部下になれと提案も持ちかける。彼女は行くあてもなかった為、承諾し、彼のためにチ